

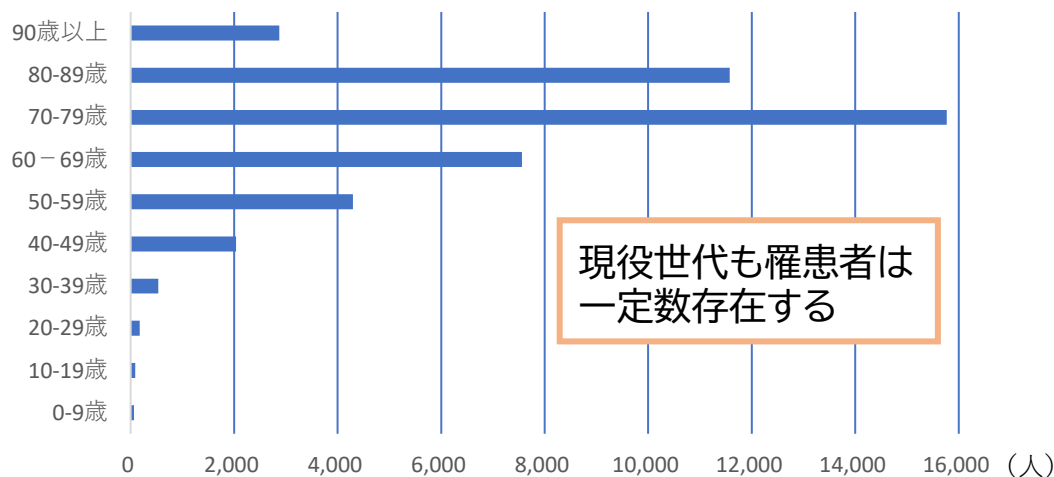
現役世代のがん対策推進検討会の設置

現役世代が安心してがん治療と社会参画を両立できるように、両立支援に関する具体策を検討するため、医療現場、関係団体、企業、当事者等からなる検討会を設置する。

- ◆ 日本人の約2人に1人ががんに罹患すると推計され、かつては「不治の病」とされていたがんも、医療の進歩により生存率が向上し、**現在では「長く付き合う病気」へと変化**
- ◆ がんにも罹患しても**現役世代が社会参画を両立し、社会や地域と関り続けることができる環境づくりが重要**
- ◆ **県民一人ひとりの生活の質を高め、将来にわたって安心して暮らせる社会を実現**

➤ 第1回検討会を 5月下旬に開催

<がん罹患数(兵庫県)> (令和5年)



国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)より

<仕事を持ちながらがんで通院している者(全国)>

区分	平成22年	令和4年
男性	14.4万人	19.2万人
女性	18.1万人	30.7万人

厚労省「治療と就業の両立支援指針」より

現役世代のがん対策推進検討会の設置

1 検討内容(想定)

- 相談体制の整備、強化
- 就労環境や支援体制を整える取組
- がんに対する正しい知識の啓発、社会的理解の促進方策
- がん患者アピアランスサポート事業のあり方

3 スケジュール

時期	内容
R8.5下旬	検討会を設置 第1回 検討会
)	適宜検討会を開催 (3回程度を想定)
R8 秋頃	結果とりまとめ

2 構成員

現状をよく把握している現場の実務担当者、当事者を中心に構成（14名）

区分	構成員
医療関係	県立がんセンター 兵庫医科大学付属病院
学識者	神戸大学大学院
当事者	ひょうごがん患者連絡会推薦
企業	日本生命保険相互会社 アスカカンパニー株式会社
行政関係	兵庫労働局 神戸市 県市長会推薦 県町村会推薦
関係団体	兵庫県医師会 兵庫県健康財団 兵庫県経営者協会 兵庫県社会保険労務士会